

第11号

2020年  
11月18日



# Safety Mail

● 滋賀県警察本部交通企画課 ●

## 県内の交通事故発生状況

《令和2年10月末現在の人身事故》

	件数	死者	傷者
本年	2,296	37	2,851
前年	2,981	50	3,761
増減	-685	-13	-910

### 〈高齢者の事故〉

※高齢者…65歳以上をいう



	件数	死者	傷者
本年	710	16	373
前年	920	23	507
増減	-210	-7	-134

交通事故は前年に比べて発生件数、死者数、傷者数ともに減少していますが、例年、年末にかけて交通事故が増加傾向にあります。

ドライバーの皆さんは、心に余裕を持って慌てず、焦らず、常に周りの危険を予測して事故を未然に防ぐための防衛運転を実践しましょう。

ドライバーのみなさん



## 横断歩道は歩行者優先です！

重要 注意 重要 注意 重要 注意 重要 注意 重要 注意 重要 注意

JAF(一般社団法人 日本自動車連盟)は今年8月に「信号機のない横断歩道」における一時停止率についての実態調査を全国で実施した結果を公表しています。

調査は各都道府県2箇所(非公表)ずつ、信号機が設置されていない横断歩道を通る車両を対象に行ったところ、滋賀県では歩行者が渡ろうとしている場面で一時停止した車は18.7%で約8割のクルマが止まらないということです。

### 滋賀県の信号機のない横断歩道における車の一時停止率

2019年 11.3% (全国平均17.1%)

2020年 18.7% (全国平均21.3%)



前年よりも  
停止率はUP

前年よりも停止率はUPしましたが、全国平均よりも低い結果となっています。

ドライバーと歩行者がお互いに「思いやる・ゆずり合う」気持ちが必要です！

来月 12月1日(火)~12月31日(木)

# 年末の交通安全県民運動



## 運動の重点

- ① 子どもを始めとする歩行者の安全と自転車の安全利用の確保
- ② 高齢ドライバーを含む高齢者の交通事故防止
- ③ 飲酒運転、妨害運転等の危険運転の防止
- ④ 横断歩道利用者ファースト運動の推進

### 子どもを始めとする歩行者の安全と自転車の安全利用の確保

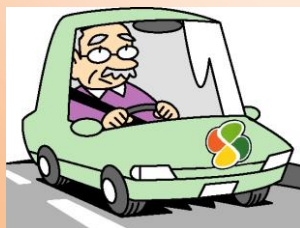
車を運転中に子どもや高齢者を見かけたら、徐行または一時停止するなどして、その行動に十分注意しましょう。



自転車に乗るときは、ヘルメットを着用しましょう。

### 高齢ドライバーを含む高齢者の交通事故防止

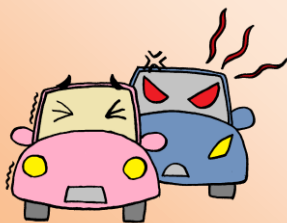
県内の高齢者が関係する事故の発生件数は、710件(30.9%)、高齢者の死者は16人(43.2%)です。(令和2年10月末)



高齢者マークを表示している車には思いやりとゆずり合いの気持ちを持って運転しましょう。

### 飲酒運転、妨害運転等の危険運転の防止

少しでもお酒を飲んだら運転は絶対にやめましょう。



十分な車間距離を保って無理な進路変更や追越し、幅寄せなどは絶対にやめましょう。

### 横断歩道利用者ファースト運動の推進

横断歩道に近づいたら、速度を落とし、歩行者の有無を確認しましょう。

歩行者がいるときは、一時停止して道をゆずりましょう。



事業所内に掲示するなど、多くの方々にご覧いただけるようご協力ください。

TEL 077-522-1231 (代表) Eメール x0022@police.pref.shiga.jp